



彩の国  
埼玉県



埼玉県熊谷家畜保健衛生所

住所 熊谷市円光1-8-30

電話 048-521-1274/FAX048-526-1063

(夜間・休日等は緊急携帯電話に転送)

E-mail k211274@pref.saitama.lg.jp

# 家畜衛生だより

令和3年3月

## 養蜂場における蜜蜂の盗難被害について

今般、養蜂場において蜜蜂の盗難被害が多発しています。  
被害を防止するために

- ① 複数の巣箱を鎖でつなく、巣箱にGPS機器を取り付ける、防犯カメラを設置するとともに『防犯カメラ作動中』などの看板等を設置し警戒中であることを明示する。巣箱の所有者を明らかにするために巣箱に識別番号等を刻印するなどの対策を講じてください。
- ② 農産物を対象にした収入保険では、適切な盗難防止対策を実施した上で、万一巣箱の盗難に遭った場合の収入減少を保証の対象としているので、加入もご検討ください。
- ③ 盗難に遭った際は、警察に被害届を提出してください。

盗難被害に遭った際は、別紙の蜜蜂盗難被害報告書に記入し、  
熊谷家畜保健衛生所（FAX 048-526-1063）あてご連絡ください。

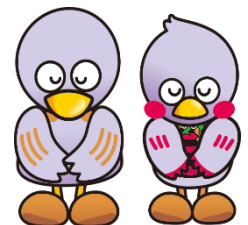
## 農薬の使用に伴う蜜蜂の被害について

農薬によると思われる蜜蜂の被害状況（全国）農水省調査

年度	H28	H29	H30	R1
被害対象				
蜜蜂	30件	33件	21件	43件

蜜蜂の農薬被害は7月～8月に多く発生しています。

農薬によると思われる被害が発生したら  
熊谷家畜保健衛生所までご連絡ください。



# 収入保険をご紹介します！

全ての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償します。

自然災害や病虫害、鳥獣害などで収量が下がった



市場価格が下がった



災害で作付不能になった



けがや病気で収穫ができない



倉庫が浸水して売り物にならない



取引先が倒産した



盗難や運搬中の事故にあった



輸出したが為替変動で大損した



## (1) 加入できる方

青色申告を行っている農業者(個人・法人)

※加入申請時に青色申告(簡易な方式を含む)の実績が1年分あれば加入できます。

※収入保険と、農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度などの類似制度は、どちらかを選択して加入します。

※ゲタ対策につきましては、同時に加入できます。

◎令和3年1月からは当分の間の特例として、野菜価格安定制度の利用者が初めて収入保険に加入する場合、最初の1年間に限り収入保険と野菜価格安定制度を同時利用することができます。

## (2) 対象収入

農業者が自ら生産した農産物の販売収入全体

※簡易な加工品(精米、もちなど)は含まれます。

※一部の補助金(畑作物の直接支払交付金等の数量払)は含まれます。

※肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は、マルキン等の対象なので除きます。

## (3) 補填の仕組み

● 保険期間の収入が基準収入の9割(5年以上の青色申告実績がある場合の補償限度額の上限)を下回った場合に、下回った額の9割を上限に補填します。

※基準収入は、農業者ごとの過去5年間の平均収入(5中5)を基本とし、規模拡大など保険期間の営農計画も考慮して設定します。

※「掛捨ての保険方式」に「掛捨てとならない積立方式」も組み合わせるかどうかは選択できます。補償限度額は基準収入の9~5割の中から選択できます。

※保険方式の支払率は9~5割、積立方式の支払率は9~1割の中から選択できます。

● 農業者は、保険料、積立金等を支払って加入します。(任意加入)

※保険料は掛捨てになります。保険料率は、1.08%(50%の国庫補助後)で、自動車保険と同様に、保険金の受取がない方は、段階的に保険料率が下がっていきます。

※積立金には、75%の国庫補助があります。これは自分のお金であり、補填に使われない限り、翌年に持ち越されます。

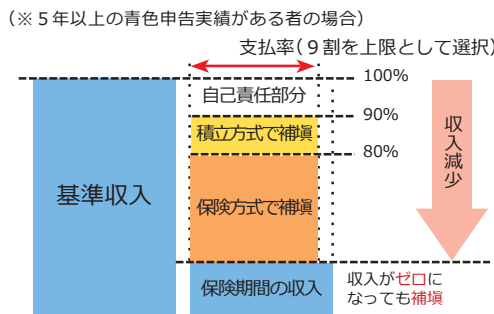
※税務申告上、保険料及び付加保険料(事務費)は、必要経費(個人)又は損金(法人)に計上します。積立金は、預け金として取り扱います。

### 基本のタイプ

● 例えば、基準収入1,000万円の方の場合、保険料7.8万円、積立金22.5万円、付加保険料(事務費)2.2万円、最大810万円の補填が受けられます。

● このタイプは、保険期間の収入がゼロになったときは、810万円(積立金90万円、保険金720万円)の補填が受けられます。

### 基本のタイプの補填方式



「基準収入」は、過去5年間の平均収入(5中5)を基本に規模拡大など、保険期間の営農計画も考慮して設定

令和2年1月からは、補償の下限を選択することで、最大約4割安い保険料で加入することができます。

→詳しくは次のページへ!

# 掛金の安いタイプをご紹介します！ 補償の下限は、基準収入の50%、60%、70%から選択できます。

## 例えば、基準収入の70%を補償の下限として選択した場合

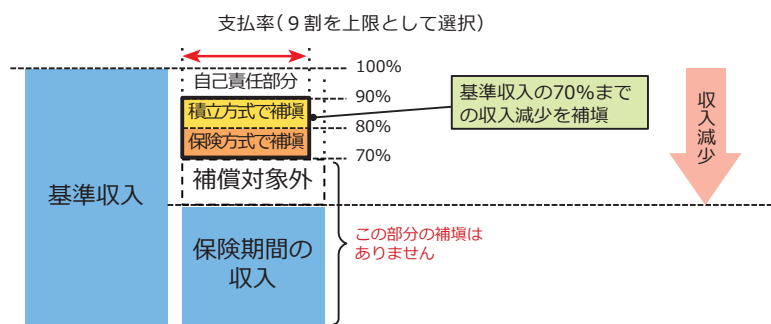
- これは、保険期間の収入が基準収入の9割を下回ったときに、**基準収入の70%までの額の9割を上限に補填**を受けるタイプです。
  - 例えば、**基準収入が1,000万円**の方の場合、保険料4.4万円、積立金22.5万円、付加保険料1.9万円で、保険期間の収入が700万円になったときは、**最大180万円**（積立金90万円、保険金90万円）の補填が受けられます。
- ただし、**700万円を下回った分の補填はありません。**

**保険料は、基本のタイプに比べて約4割安くなります。**

	保険料	積立金	付加保険料（事務費）	補填金
基本のタイプ	7.8万円	22.5万円	2.2万円	最大810万円
補償の下限70%	4.4万円	22.5万円	1.9万円	最大180万円

### 基本収入の70%を補償の下限とした場合の補填方式

（※5年以上の青色申告実績がある者の場合）

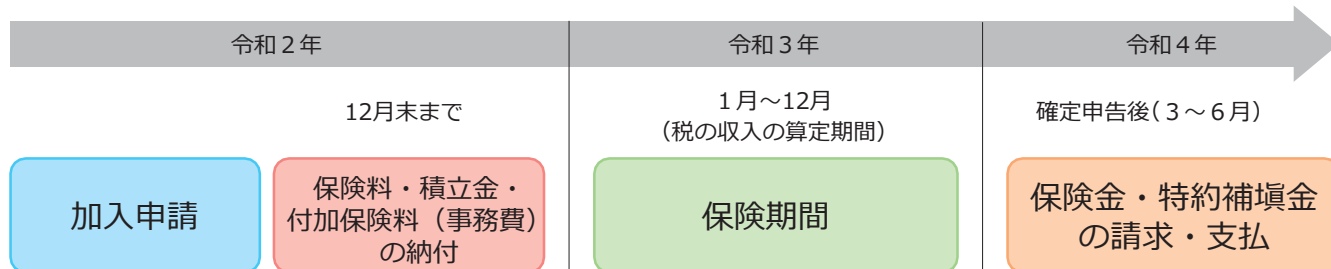


「基準収入」は、過去5年間の平均収入(5中5)を基本に規模拡大など、保険期間の営農計画も考慮して設定

## 加入・支払等手続のスケジュール

※保険期間が令和3年1月～12月の場合のイメージです。

※保険期間は税の収入の算定期間と同じです。法人の保険期間は、事業年度の1年間です。事業年度の開始月によって、スケジュールが変わります。



※保険料・積立金は分割支払もできます。  
(最終の納付期限は保険期間の8月末)

※保険期間中に災害等により資金が必要な場合は、つなぎ融資(無利子)を受けることができます。

詳しい内容については、お近くの農業共済組合、全国農業共済組合連合会、又は農林水産省経営局保険課（03-6744-7147）へお問い合わせください。



収入保険

検索

Webサイトでは様々な情報を公開中！  
<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/syunyuhoken/index.html>

報告日 令和 年 月 日 ( )

## 蜜蜂盗難被害報告書

〒 \_\_\_\_\_  
住所

氏名

1. 被害が確認された日時 令和 年 月 日 ( ) 時頃

2. 被害日時 令和 年 月 日 ( ) 時頃から  
同年 月 日 ( ) 時頃までの間

3. 被害場所 (住所、養蜂場及び農業用ハウスの別等について記載ください)

〔 \_\_\_\_\_ 〕  
※被害場所等がわかる地図等があれば、添付してください。

4. 被害概要 (該当するものに○印して下さい)

① 採蜜用

② 花粉交配用

(巣箱： \_\_\_\_\_ 箱)

(巣板の合計： \_\_\_\_\_ 枚)

具体的な手口

5. 被害への対処

講じていた具体的な盗難防止対策

警察への被害届の提出の有無 ( 有 ・ 無 )